

表3 がん検診助成の対象となる部位及び検査方法（複数の検査項目受検可。）

検査部位	検査方法
胃	<ul style="list-style-type: none"> ・胃X線検査（バリウム） ・胃内視鏡検査 ・ヘリコバクターピロリ抗体検査（単独法） ・ABC検診（ペプシノゲン検査とヘリコバクターピロリ抗体検査の併用法）
子宮頸部・ 子宮体部	<ul style="list-style-type: none"> ・細胞診（従来法・液状検体法） ・HPV検査
肺	<ul style="list-style-type: none"> ・低線量CT ・喀痰細胞診
乳房	<ul style="list-style-type: none"> ・マンモグラフィ単独法 ・マンモグラフィと視触診の併用法 ・視触診単独法 ・超音波検査（単独法・マンモグラフィ併用法）
大腸	<ul style="list-style-type: none"> ・便潜血検査（事業者健診項目として実施されたものは除く。） ・S状結腸鏡検査 ・全大腸内視鏡検査 ・注腸X線検査（バリウム） ・大腸CT検査